
第129回LC研究懇談会

日 時:1998年11月18日(水) 13時~17時10分

会場:東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題:HPLCにおける環境試料分析

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(東ソー(株))宮永 明義

2. 二次元GC及びHPLCを用いた環境試料中、内分泌攪乱物質の分析法 (13:05~14:00)

(資源環境技術総合研究所)山下 信義

3. LC/MSを用いた環境汚染物質分析の検討 (14:00~14:30)

((株)日立製作所)内田 稔

4. LC/MSを用いた環境ホルモン分析の実際 (14:30~15:00)

(横河アナリティカルシステムズ(株))滝埜 昌彦

5. HPLCによる農薬類の分析 (15:10~15:40)

(東ソー(株))伊藤 誠治

6. サプレッサーIC用高性能陰イオン交換カラムの開発 (15:40~16:10)

(昭和電工(株))徳田 俊夫

7. 環境分析を支援するHPLC用充填剤と分析方法の開発 (16:10~16:40)

(和光純薬工業(株))上森 仁志

8. 環境汚染物質測定の将来 (16:40~17:10)

(東京理科大薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。

共催学会等:日本化学会, 日本薬学会, 日本生化学会

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式の懇親会を開催します。会費:1,000

円

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]

[LC研究懇談会情報ページへ戻る。](#)